



～千葉県における不審者情報の分析結果～



令和6年中に寄せられた、13歳未満の子供を対象とした不審者情報約1,100件の分析結果を千葉県警が公表しています。保護者、学校関係者、自主防犯活動に従事されている方々に止まらず、広く市民の皆様には、「地域の子供は地域で守る」との意識をお持ちいただき、この分析結果を参考に子供たちの見守りをお願いします。

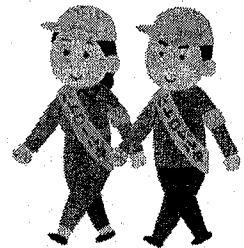
【行為別】「声かけ」が4割を占める！

行為別では「声かけ」が最も多く、全体の約38%を占めています。次いで「つきまとい」が多く、子供の容姿をスマートフォン等で無断で撮影する「容姿撮影」の割合も多くなっています。

【被害者の年齢別】小学生時期から被害が増える！

小学生時期から被害が増えます。小学生になると、子供だけで行動することが多くなります。抵抗力も弱く、危機回避能力が身についていないこの時期の子供たちは、特に大人による見守りが必要です。

年 齢	割 合	年 齢	割 合
1～5歳	2.1%	6歳	6.2%
7歳	9.9%	8歳	15.3%
9歳	15.9%	10歳	16.8%
11歳	14.6%	12歳	14.3%



【被害者の男女別】女の子だけでなく男の子も狙われています！

被害に遭った子供の約66%が女の子ですが、男の子も約28%を占めており、その数は少なくありません。男の子でも単独行動する場合は危険となるので、複数で行動させるよう心がけてください。

【発生時間帯別】登下校の時間帯に被害が集中しています！

被害に遭った時間帯は登校時間帯の7時台、下校時間帯の14時台から17時台に集中しており、登下校時間帯で全体の約72%を占めています。登下校時の見守り活動が被害の防止につながります。

〈連絡先〉

茂原市役所 市民部 生活課

TEL 0475-20-1505 (月～金 8:30～17:15)



《6月はシートベルトとチャイルドシート着用推進強化月間》

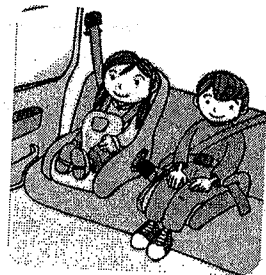
6月はシートベルトとチャイルドシート着用推進月間です。
 昨年中、四輪乗車中の事故死者42人中、20人(47.6%)の方がシートベルト非着用でした。後部座席を含めた全席シートベルト着用とチャイルドシートを正しく着用して大切なご家族を守りましょう！

また、6月は梅雨に入り、雨が多くなる時期になります。雨が降った日の道路の特徴を知って、交通事故に遭わない、起こさないように注意しましょう。



雨の日は・・・

- * 路面が濡れて滑りやすい。
ブレーキをかけたときに、車が停止するまでの距離が長くなります。
- * 周囲が見えにくい。
周囲も薄暗く、車のガラスも曇ったり水滴が付着したり、夜間は濡れた路面にライトが反射すると視界が悪くなります。



《ゼブラ・ストップで事故ストップ！！》

① 早めのライト点灯と小さな切替！

② 横断者も反射材でライトアップ！

③ 右(ライト)からの横断に注意！

横断歩道は歩行者優先

ゼブラ・ストップで事故ストップ!

ゼ 前方 前をよく見て安全運転！

ブ ブレーキ 横断歩道手前ではブレーキ操作で安全確認！

ロ ライト 横断歩道でもヨライト！
①～③のライトで事故防止！

歩行者優先の横断歩道に歩行者がいることが明らかになったとき、横断歩道に歩行者が停止するまで進まずに待つべきです。

ドライバーの皆さん、横断歩道の手前では、横断しようとしている歩者がいる場合、横断歩道の手前で一時停止をし、その通行を妨げてはいけません。

歩行者よりも先に通過できそうでも止まりましょう。

また、横断歩道のない交差点でも歩行者の横断を妨げてはいけません。

～歩行者の横断が優先です～

安全運転で交通事故を防ぎましょう！